

## 院長あいさつ

猛暑のあと急に冷え込み、慌ただしく紅葉の季節が訪れました。

11月は例年よりやや気温が高いとの予報が出ており、今年は秋の風情を少し長めに楽しめるかもしれません。

さて、兵庫県立加古川医療センターも、医師不足や診療機能の低下、経営不振から廃院まで検討された時期もあった兵庫県立加古川病院から、住民の皆様のご理解とご協力、近隣の医療機関の暖かいご支援の下、地域の医療ニーズに応える5つの政策医療を掲げる新規の病院として昨年11月に再出発いたしました。

新病院としての開院1周年を記念して、この度、県かこ地域医療連携ニュースを新たに発刊することに致しました。院内外の関係各位の必死の努力によって、旧病院には無かった新しい診療科が幾つも立ち上がり、40人を切っていた総医師数も倍増の80名近くに増えています。また、以前から地域医療に貢献してきた診療科にも高度専門医療を提供できる実力派の新しい医師が赴任してきています。そのような院内の最新情報をできるだけ迅速に近隣の医療機関の先生方にお届けし、先生方に当医療センターを有効に使って頂きたいと考えております。また、先生達がイメージされている事とかけ離れた状況が院内に横たわっているかもしれません。病院の良い所ばかりを宣伝して自慢をするつもりはございません。時には泣き言に近いお願いのニュースを掲載するかもしれませんが、私共はできるだけ院内の正確な状況を気軽にお伝えする中で、近隣の医療機関の先生方と一体感に近い医療連携体制を構築することを心より望んでおりますので、引き続きご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願いいたします。



(院長 千原 和夫)

## 開院一周年を迎えることができました

11月1日の1周年記念祝賀行事として、センター1階のロビーでピアノ演奏コンサートを開催し、患者や家族の皆様と一緒に職員も楽しみました。

大きなトラブルも無しに何とか無事に開院一周年を迎えることが出来たことの御礼と職員への労いの院長挨拶のあと、院内保育所の子供たちのコールに応じて兵庫県のマスコットの「はばタン」が登場し子供たちの歓声が上がりました。



## 第2回 県かこ県民フォーラム — 生活習慣病を知ろう! —

日頃の生活習慣を見直して、より健康的な毎日のために、「第2回県かこ県民フォーラム」を開催します。

★日 時 2010年(平成22年)12月2日(木) 17:30~19:00

★場 所 加古川市総合福祉会館 2階大ホール

★講 師 「生活習慣と病気」 生活習慣病センター長  
 「栄養と健康」 総務部次長兼栄養指導課長  
 「運動と生活」 リハビリテーション科部長

尹 聖哲  
 下浦 佳之  
 柳田 博美

お申し込み不要  
 参加費無料



診療科紹介 外科

特色

当科は、7名のスタッフで消化器・一般外科を担当し、胃癌・大腸癌の手術をはじめ甲状腺癌・食道癌・肝癌・胆道癌・膵臓癌の手術も施行しています。若いスタッフは、ヘルニア・肛門疾患・虫垂炎・胆石症などの手術を主に担当し、徐々に外科医の技量を磨いていく体制をとっています。特に後期研修医(専攻医)は、日本外科学会専門医制度のカリキュラムに沿って多くの症例を経験し、専門医取得を目指します。

また、当科では腹腔鏡手術に力を入れており、これまで700例近くの腹腔鏡下胆嚢摘出術をベースに結腸癌、直腸癌、胃癌の腹腔鏡手術数を増やしており、昨年からは、胸腔鏡補助による食道癌手術も始めています。

なお、今年の4月からは、聖隷三方原病院・済生会中津病院などで豊富な手術症例を経験し卓越した技能を有する常見医師が赴任し、外科全体の手術指導にあたっています。

手術症例 (平成21年1月~12月)

甲状腺	4	胆石症	59(腹腔鏡によるもの51)
食道癌	5 (胸腔鏡によるもの2)	ヘルニア	53
胃癌	37(腹腔鏡によるもの9)	肛門	38
結腸癌	33(腹腔鏡によるもの9)	虫垂炎	14
直腸癌	24(腹腔鏡によるもの8)	下肢静脈瘤	14
肝癌	2	その他	67
十二指腸癌	1	(全麻手術 230例 腰麻手術115例)	

スタッフ紹介

- 足立 確郎** (昭和50年卒) 日本外科学会専門医・指導医、日本消化器外科学会認定医・指導医、日本消化器病学会専門医・指導医
- 常見 幸三** (昭和57年卒) 日本外科学会専門医、日本消化器外科学会認定医、日本消化器病学会専門医、日本消化器内視鏡学会専門医
- 西田 勝浩** (昭和62年卒) 日本外科学会専門医、日本消化器外科学会認定医、  
日本消化器病学会専門医
- 衣笠 章一** (平成4年卒) 日本外科学会専門医・指導医、日本消化器外科学会専門医・  
指導医、日本食道学会食道科認定医、  
日本がん治療認定医・暫定指導医
- 殿元 康仁** (平成11年卒) 日本外科学会専門医
- 木下 秘我** (平成13年卒) 日本外科学会専門医
- 三宅 美穂** (平成20年卒) 専攻医



後列左から 衣笠、西田、殿元、常見  
前列左から 三宅、足立、木下

診療内容

食道癌・胃癌・結腸癌・直腸癌・肝癌・胆道癌・膵臓癌の集学的治療に一段と力を注いでいきます。手術については、手術機器をさらに整備し、腹腔鏡による手術件数を増加させ、化学療法については、外来化学療法室を整備し、今後の化学療法の進歩と患者数の増加に対処してまいります。

甲状腺疾患・胆石症・虫垂炎・ヘルニア・肛門疾患については、これまでどおり対応してまいります。

また、救命救急センターが開設されましたが、それに伴って増加すると思われる腹部救急疾患にも対応していきます。

◇地域医療機関の先生方へ

これまでと同様に、手術症例のご紹介をよろしくお願いたします。  
また、腹部救急疾患などでお困りの症例がありましたら、外科スタッフへ直接お電話ください。



## トピックス 薬剤部

## 入院時の患者安全管理は「持参薬管理」から始める

## 持参薬管理システム

DPC(Diagnosis Procedure Combination)に基づく包括支払い制度の導入に伴い、入院治療の標準化が進められる一方で、入院時に常用薬を持ち込み(持参薬)、入院中に使用する患者さまが増加しています。

加古川医療センターでも、本年7月からDPC対象病院となり、かかりつけの診療所や医院などで処方されている薬を入院時に持参していただくよう、かかりつけの先生方や患者さまに広報しています。これに合わせ、当センターでは、新たな持参薬管理システムの運用を開始しました。これは、持参薬の使用頻度が高くなることに伴い、そのリスクも増大すると予測されることから、持参薬の鑑別、管理、持参薬継続指示を電子カルテ上の持参薬管理システムで行うことにより、医師、薬剤師および看護師が持参薬に関する情報を共有し、適正使用と安全管理をより実効性の高いものにしていきます。現在、すべての入院患者さまを対象に持参薬管理を行っています。



(持参薬鑑別報告業務中の薬剤師)

## 持参薬管理の実際

持参薬は、入院と同時に持参薬鑑別報告依頼書とともに薬剤部に提出します。担当の薬剤師は、薬の現物と、薬剤情報提供用紙、お薬手帳、診療情報提供書などをもとに持参薬の名称、用法、用量、薬効、院内採用薬の同種・同効薬の情報を持参薬管理システムに入力します。最後に担当医が持参薬の継続指示を処方オーダリングシステムから処方します。これにより、持参薬服薬指示が電子カルテ上の患者経過表に表示されると同時に、患者予定表にも表示され、看護師による服薬の実施確認を行っています。


## 持参薬に関するインシデントの防止

また、病棟担当薬剤師は持参薬の処方情報を随時入手することにより、服薬状況を把握し、重複投与の防止や相互作用発現の防止などのファーマシューティカルケアを実施し、持参薬に関するインシデントの防止に努めています。(薬剤部 石田)

**入院予定の患者様へ**

～お薬についてのお願い～

日頃服用されているお薬は、  
入院中に必要な分量を必ずご持参ください。



- 日頃服用されているお薬(内服、外用、自己注射など)は、かかりつけの医師に相談の上、予定される入院期間の分量の処方を受けて、当院へ必ずご持参されるようお願いいたします。
- 【注意】持参されない場合は、当院でお薬をご用意できない場合がございますので、ご注意ください。
- 保険薬局等から発行された「お薬手帳」および「お薬の説明書」がございましたら、必ず最新のものをご持参ください。
- お薬の重複を防ぐために、当院では持参薬をいったんお預かりし、薬剤師が確認を行っています。
- お持ちいただいたお薬は、状況に応じて医師の判断で使用を変更あるいは中止する場合がありますので、ご了承ください。

ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

兵庫県立加古川医療センター 医事課入院係

(患者さまへの持参薬リーフレット)

◇かかりつけ先生方へのお願い

当センターへ入院治療が必要となった患者さまへ入院期間中必要となる常用薬剤を入院前の診察時に処方いただきますようお願いいたします。



## 県立加古川医療センター外来診療表

平成22年11月1日現在

		月	火	水	木	金	
総合内科	初診		高橋(直)	日野	日下部	高橋(佳)	西澤
	再診		高橋(佳) ※			高橋(直)	
	[研・専]	午前				[研修]	[研修]
		午後				白川	
呼吸器内科	1診		加堂	土屋	加堂	土屋	日下部
循環器内科	1診		吉野	濱田 ※	奥田	濱田	奥田
消化器内科	1診	午前	埴本	尹 ※		尹 ※	埴本
		午後			西澤 ※		
	2診		廣畑	堀田 ※		廣畑	堀田 ※
	3診			小池			
糖尿・内分泌科	1診		飯田	大原	飯田	大原	日野
神経内科	1診		濱口		関口		
緩和ケア内科	1診		大林			田中	
生活習慣病	1診	午前	尹 (肝炎・初診)	飯田 (肥満) ※	大原 (糖尿) ※	消化器 (担当医師) ※	土屋 (禁煙・喘息) ※
		午後	尹 (肝炎・再診) ※				
外科	1診		足立	衣笠	常見	西田	足立
	2診				殿元		木下
乳腺外科	1診		佐古田	石川		佐古田	
	2診					石川	
脳神経外科	1診			相原	阿久津		相原
形成外科	1診		櫻井		櫻井	櫻井	櫻井
	2診		安田		安田	安田	安田
整形外科	初診1診		原田	交代制	高山	角田	交代制
	初診2診		堀		西原	青木	
	再診1診		角田 ※	交代制 ※	原田 ※	高山 ※	交代制 ※
	再診2診		青木 ※		堀 ※	西原 ※	
	再診3診		竹内 ※		伊藤 ※	竹内 ※	
リハビリテーション科	1診		高山 ※	柳田 ※	青木 ※	堀 ※	柳田 ※
皮膚科	初診	午前	西岡	小猿	西岡	小猿	一角
	1診	午前	佐々木 ※	足立 ※	足立 ※	佐々木 ※	足立 ※
		午後	足立 (アレルギー) ※				足立 (アレルギー) ※
	2診	午前	一角 ※	佐々木 (フットケア) ※	一角 ※	西岡 ※	小猿 ※
		午後	佐々木 (アレルギー) ※				
処置	午前 (11:00-12:00)	フットケア	フットケア	フットケア	フットケア	フットケア	
泌尿器科	1診		倉橋	丸山	田中	丸山	田中
	2診			倉橋			丸山
眼科	1診	午前	濱田	薄木	谷川	担当医 ※	薄木
		午後		田邊			
	2診	午前	谷川		田邊		田邊
		午後		濱田			谷川 ※
	3診		谷川			濱田	
耳鼻咽喉科	1診		阪本			阪本	
	2診		金城 ※	金城		金城 ※	金城
精神科	1診	午前		渡邊 ※			
		午後		岩尾、持田交代 ※			
放射線科	1診			石田 ※	石田 ※		石田 ※
	放射線治療						久島 ※
心臓血管外科	1診	午前		北村			北村
		午後					

◎初診受付時間は、午前8時から午前11時までとなっています。※の枠には、初診予約が取れませんので、御注意願います。

◎予約受付時間は、午前9時～午後5時までとなっています。

1) リハビリ室、精神科、放射線治療については院内紹介のみの診察となります。

2) 神経内科においては、予約なしに直接来院された場合、他院をご案内することがありますが、予めご了承ください。

### 編集後記

秋祭りが過ぎ、あっという間に冬支度になりました。

加古川医療センター開設一周年を機会に、地域医療連携ニュースを発刊いたしました。

今後、加古川医療センターの取り組みを紹介させていただきますので、よろしくお願いいたします。

12月2日には、日頃の生活習慣を見直す場として「県民フォーラム」を予定しています。

日常で役立つパンフレットや資料など盛り沢山のお土産を準備し、皆様の参加をお待ちしております。

